

右端の S・・・ スポーツ庁・日本スポーツ協会「感染拡大予防ガイドライン」
 ほか、ほぼ全てのガイドラインやマニュアルにあてはまる。
 連・・・ 日本陸連「競技会運営ガイダンス」より
 協・・・ 大阪陸協「競技会運営マニュアル」より
 府・・・ 「大阪府における感染拡大予防に向けた取組み」より
 教・・・ 大阪府教育庁「新型コロナウイルス感染対策マニュアル」より
 中・・・ 大阪中体連「部活動再開に関する注意事項」等より
 陸・・・ 大阪中体連陸上競技部で決めたもの。
 マスクについては新たな厚労省からの注意（熱中症対策）に変更。

【1】 競技者および保護者の皆様へ <競技会要項と同時に周知>

- | | | |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 01 | 原則、無観客で実施します。競技場内及び観覧席に入れるのは、競技者・競技役員（審判）・顧問・チーム代表、監督、コーチ等及び小、中学生の引率保護者のみです。（引率の保護者は1家族1名以内）
出場2時間前以降に来場し、競技終了後は速やかに退場をお願いします。 | 陸 |
| 02 | 会場までの往復移動時も大人数での移動を避け、できるだけ少人数での移動をお願いします。 | 連 |
| 03 | 競技会前1週間における体温、体調、身近な知人の感染者等を記載した「体調管理チェックシート」（小中学生・高校生は各校の「健康観察カード」等でも可）を来場後に顧問（チーム代表者）に提出してください。個人登録競技者は大会本部に提出してください。
観覧席に入る場合は、引率保護者も「体調管理チェックシート」の提出が必要です。） | S |
| 04 | また、このシートに終了後2週間の体温、体調等を記入しておき、1ヶ月は保管しておいてください。 | 連 |
| 05 | 以下の場合は、参加を見合わせてください。
<ul style="list-style-type: none"> ・発熱や風邪症状等、軽度であっても体調がよくない場合。（状況によっては発熱者を体温計等で特定し、入場を制限することがあります。） ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。 ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。 | S |
| 06 | こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒など、可能な限りの感染症対策をしながら参加してください。 | S |
| 07 | 手洗い後のマイタオルを持参してください。 | S |
| 08 | 来場前と退場前（競技終了後）には必ず手洗いかアルコール等での手指消毒を行ってください。 | S |
| 09 | マスクを持参し、会場内では原則マスクを着用してください。競技者も運動時以外は原則マスクを着用してください。ただし気温が高い日は熱中症対策として、屋外で人との距離を十分に（2m以上）とり、マスクをはずしてください。 | S |
| 10 | 更衣室の利用は5分以内で、マスクを着用し、ソーシャルディスタンスを確保して | S |

- ください。
- | | | |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 11 | シャワー室は使用できません。 | 連 |
| 12 | ウォーミングアップは個別に行ってください。 | S |
| 13 | 招集は全種目、競技開始の10分前に現地コールとします。フィールド種目については30分前から現地での練習を認めます。ただし、練習で並ぶ場合もソーシャルディスタンスを確保してください。 | 連 |
| 14 | 投てき種目については、現地で用具を使用する前にアルコール手指消毒を行います。アルコールを使用できない競技者は石鹸手洗い(30秒)を行います。競技中も不用意に手で顔を触らないように注意してください。 | 連 |
| 15 | 競技者・引率保護者、競技役員のみに控え場所としてスタンドを開放しますが、ソーシャルディスタンス(2m以上)を確保してください。 | S |
| 16 | 各校顧問・各チームの代表者、個人登録者およびスタンド等に入場する者は、必ず「大阪コロナ追跡システム(QRコード)」に登録してください。 | 府 |
| 17 | 会場内全ての場所でテント、シート等による場所取りは禁止します。個別に2m以上の間隔を空けて待機してください。 | S |
| 18 | 会場内で、大きな声での会話や応援、集団応援は禁止します。 | S |
| 19 | 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに顧問・チーム代表を通して(個人登録者は直接)、濃厚接触者の有無も含めて、競技会・総務に連絡してください。 | S |
| 20 | ゴミは必ず持ち帰ってください。 | 陸 |
| 21 | 飲みきれなかったスポーツドリンク等も捨てないで、持ち帰ってください。 | S |

※ 新型コロナウイルス感染症については、日々状況が変化しているため、急に(前日や競技会途中でも)延期または中止する場合があります。中止となった場合も参加料は返金しません。

【2】参加校顧問(参加チーム代表)の皆様へ <競技会要項と同時に周知>

- | | | |
|----|------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 01 | 参加校顧問(参加チーム代表)は最低1名(できれば2名以上、中学校は最低2名)の審判をお願いします。 | 陸 |
| 02 | 必ず「大阪コロナ追跡システム(QRコード)」に登録してください。 | 府 |
| 03 | 競技会前1週間における参加競技者全員および顧問・代表者の体温、体調、身近な知人の感染者等を記載した『体調管理チェックシート』を競技会本部(総務)に提出してください。 | S |
| 04 | 当日の参加者名・年齢・住所・連絡先一覧表を用意しておいてください。提出は不要ですが、有事の際は本部に提出を求める事もあります。 | S |
| 05 | 『欠場届』はその競技開始1時間前までに競技会本部・総務まで提出してください。 | 陸 |
| 06 | 競技会当日朝、競技役員全員での打合せは行いません。役員受付でプリント配布か部署別集合時間・場所をお知らせします。 | 連 |
| 07 | 会場内では原則マスクを着用してください。ただし気温が高い日は熱中症対策として、屋外で人との距離を十分に(2m以上)とり、マスクをはずしてください。 | S |
| 08 | 顧問・代表者も大きな声での指示や応援は禁止します。 | S |

09	競技役員も大きな声を出さないように注意してください。拡声器や通信機器を利用する場合は、使用者が変わる度に消毒を行ってください。	連
10	顧問・代表者、競技役員の控え場所としてスタンドを開放しますが、ソーシャルディスタンス（2 m以上）を確保してください。	S
11	会場での集団ミーティングは自粛をお願いします。	S
12	競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、必ず競技会本部・総務に連絡してください。	S
13	競技会終了後2週間以内に、競技者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は出場種目を、引率保護者が発症した場合はスタンド座席・時間帯を枚方陸上競技協会HPで公表します。	連

【3】 主管（枚方陸上競技協会）側 準備および注意事項

01	「大阪コロナ追跡システム（QRコード）」を導入する。競技場入口、スタンド入口等にQRコードを掲示する。	府
02	65歳以上の競技役員には委嘱しないことが望ましい。	連
03	補助員（中学生・高校生）は一切依頼せずに、全て競技役員で行う。	協
04	換気設備を適切に運転し、30分に1回は窓を開けて外気を取り入れる等換気を行う。	S
05	マーシャルの人数をできるだけ増やし、注意事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認する。	S
06	マーシャル・・・終了後の競技者を手洗い場にすすめ、すぐに退場（帰宅）するように促す。	協
07	プログラム編成について・・・ ・100m、200m、ハードルは、できるだけ記録別の組編成を行う。 ・400m、800mは、8名で、できるだけ記録がバラつくように組編成を行う。 ・1500mは15名まで、3000mは20名までで、記録がバラつくように組編成を行う。 ・3000mは、2段階スタートを行う。 ・フィールド種目は、20名までで記録別に組編成を行う。	陸
08	プログラムに競技開始時間と現地コール時間を記載する。	連
09	競技開始時間は10分毎（100mでも最大4組を10分毎）を目途に記載する。	連
10	総務・・・提出を求めた『参加確認書』等を1ヶ月間は保存しておく。	S
11	出発係・・・現地コール場所で密を避けるように競技者に注意を促す。	中
12	出発係、フィールド競技役員・・・練習やスタート・試技待ちの競技者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行う。	S
13	複数の競技者がよく触れるトイレのドアノブや水洗レバーは、こまめに消毒を行う。	S
14	医務員・・・競技会中（競技終了後）に発熱や風邪症状等の体調不良者を把握した場合は、原則すぐに帰宅させるが、重症者用に他者と接触を避ける部屋を用意しておく。	陸
15	トイレには「蓋を閉めてから水を流す」ように掲示を行う。	協
16	手洗い場に「手洗いは30秒以上」等の掲示を行う。	S
17	手洗い場全てに石鹸（ポンプ式）とペーパータオルを用意する。	S
18	投てき選手用および共有用器具やドアノブ・トイレ消毒用にアルコール消毒液を用	連

意する。

- 19 競技会終了後2週間以内に、競技者・保護者、競技役員が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、HPで公表すると共に濃厚接触の可能性のある者に連絡する。
- 20 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症が発症した場合は、枚方陸協事務局から大阪陸協と日本陸連『新型コロナウイルス感染対策本部』に連絡する。